

◆豊かな夢のある登米市を目指し、地域の次世代リーダーを養成

「体験！登米市のまちづくり講座」受講生募集

◇体験！登米市のまちづくり講座

市では、市民が主体となった協働のまちづくりを進めるため、市民活動や地域づくりを担う人材やコーディネーターの育成を目的に、NPOやまちづくり団体との交流や体験学習を中心とした体験型の講座を開催します。

【期間】 10月～平成24年2月 ※6日程6講座を予定

【時間】 平日は夜間・日曜日は日中（1講座2時間程度）

【場所】 迫公民館ほか

【内容】 地域づくりに関する基礎知識や実践方法を、講話や体験学習などを通して学びます。また、受講生同士の交流やネットワークづくりを進めながら、これからの地域づくりを一緒に考えていきます。

【定員】 27人（各町域3人程度）

【受講料】 無料（交通費、昼食、演習に必要な教材費は自己負担）

【申込資格】 ①市内在住の20歳以上の人 ②市民活動や地域づくりに意欲のある人 ③基本的に全講座受講可能な人

【申込方法】 各総合支所市民課に備え付けの申込書（市ホームページからもダウンロード可）に必要事項を記入の上、持参・郵送・ファクシミリ・電子メールのいずれかの方法で申し込みください。

【申込期限】 9月21日（水）

【申し込み・問い合わせ】 企画部市民活動支援課 〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1

☎0220(22)2173 FAX0220(22)9164

✉shiminkatsudo@city.tome.miyagi.jp



昨年度の第3回講座「ワークショップ」の様子

平成23年度 地域次世代リーダー養成講座 日程

開催日時	10月13日（木）	10月24日（月）	11月	12月	1月	2月
講座内容	開講式・講演「入門・協働のまちづくり」	講座・実践「ワークショップで考えるまちづくり」	IT活用講座「世界の中心でアイを叫ぼう」女性リーダー講座と合同開催	体験学習「ハッと体験！登米市の情報最前線」H@!FM見学	受講生による自主企画講座	受講生による意見交換会・閉講式

- 【陸上競技・男子】**
 1年100メートル 及川大輝（中田中）
 共通200メートル 大龍達也（米山中）
 共通300メートル 佐々木虎一朗（豊里中）
 共通4×100メートルR 第2位 米山中
 第3位 加藤・大龍・小泉（早坂）
 共通走高跳 第1位 上野大河（石越中）
 共通棒高跳 第1位 渡邊壮（佐沼中）
 第2位 芳賀実（豊里中）
 第3位 小泉拓夢（米山中）
 共通四種混合 第3位 千葉竹千代（新田中）
- 【陸上競技・女子】**
 共通走幅跳 第1位 瀬淵怜奈（佐沼中）
 第3位 佐々木明日香（佐沼中）
 共通砲丸投 第1位 菅原麻未（新田中）
- 【水泳・男子】**
 400メートル個人メドレー 第2位 蓬田貴史（中田中）
- 【水泳・女子】**
 100メートルバタフライ 第2位 佐々木千尋（米山中）
 200メートルバタフライ 第3位 佐々木千尋（米山中）

市スポーツ&入賞情報（敬称略）

第60回宮城県中学校総合体育大会
 ■開催日 7月21日（木）
 ■会場 仙台市 陸上競技場ほか

- もくもく親子工作コンクール & 市ふるさと絵画展**
 ■開催日 8月16日（火）
 ■会場 もくもくランド
- 【親子工作コンクール】**
 ユニーク賞 佐藤良紀・優希（柳津小）
 がんばったで賞 佐藤完幸・海（横山小）
 ※市内入賞者のみ掲載
- 【市ふるさと絵画展】**
 もくもく大賞 折居泰成（加賀野小）
 金賞 折居竜弥（加賀野小）
 銀賞 浅野愛理奈（登米小）
 銅賞 鈴木麻衣（中津山小）
 ※上位入賞者のみ掲載

- 【ソフトテニス・女子個人】**
 第3位 石川茜・千葉瑞穂（東和中）
 第2位 中田中
 第3位 菊池麻里奈（中田中）
- 【剣道・男子個人】**
 第1位 熊谷祐汰（中田中）
 第3位 三浦祐哉（佐沼中）
- 【剣道・男子団体】**
 第3位 中田中 佐沼中
- 【剣道・女子団体】**
 第3位 中田中

◆ストップ・ザ・交通事故◆

秋の交通安全 9/21(水)～30(金) 市民総ぐるみ運動が始まります

9月21日から30日までの10日間、全国一斉に「秋の交通安全運動」が行われます。市では次の4点を重点事項に掲げ、交通安全宣言大会や各地区での街頭指導など、さまざまな活動を行います。

交通事故から命を守るため、出掛けるときや運転するときは、いつも交通ルールを守り、地域から交通安全の輪を広げましょう。

交通安全 4つの目標

- 子どもと高齢者の交通事故の防止**
 今年に入って、市内での子どもと高齢者の交通事故件数が増加しています。運転者は、子どもや高齢者が横断歩道などを通過する際には、一時停止を心掛けましょう。慣れた道でも油断せず安全確認をするなど、高齢者、家族、運転者がともに注意し、事故を防止しましょう。
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止**
 夕暮れ時に外出する際には反射材を着用しましょう。自転車は近年の健康志向の高まりや「東日本大震災」の影響により、移動手段として注目されています。自転車は法律上、軽車両となります。正しいルールで安全に利用しましょう。
- 飲酒運転の根絶**
 飲酒運転の危険性、飲酒運転による交通事故の悲惨さを市民一人一人が理解し、登米市から飲酒運転を根絶しましょう。一人一人が交通ルールを守れば、飲酒運転はなくなります。飲酒運転のない安全で安心して暮らせる登米市をつくりあげましょう。
- すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底**
 シートベルトとチャイルドシートの正しい着用・使用により、交通事故に遭った場合の被害を大幅に軽減することができます。自分だけでなく、同乗者の安全のためにも、全席・全員でシートベルトを着用しましょう。

【問い合わせ】 市民生活部市民生活課 市民総務係 ☎0220(58)2118



計画策定委員会の皆さんが素案を提出

東日本大震災の経験をもとにさらに内容を検討

第2次登米市男女共同参画基本計画素案の策定に取り組んでいる同計画策定委員会が7月21日、これまで検討を重ねてきた基本計画の素案を市長に提出しました。

シリーズ 男女共同参画 ③
 ～男と女がともに輝くまちづくり～
第2次登米市男女共同参画基本計画の素案を策定委員が市長に提出

このシリーズでは、市民の皆さんに男女共同参画社会について理解を深めてもらうため、市の推進事業の様子や各団体の活動状況などを紹介します。

【問い合わせ】
 企画部市民活動支援課 ☎0220(22)2173

提出には、策定委員6人と、浅野富美枝アドバイザー（宮城学院女子大学教授）が出席し、須藤明美委員長が市長に素案を手渡ししました。

提出に当たり、須藤委員長より第1次基本計画を基本として、今年の4月に施行された『だれもが生き生きと暮らせる登米市男女共同参画推進条例』に基づいた内容であることや、今回の震災の経験から、災害時における男女共同参画の重要性を盛り込んだ内容にしたことなど、計画策定の概要を市長に説明しました。今回の素案には、第1次基本計画に対し「男女間のあらゆる暴力の根絶」「障がい者、高齢者への支援」「リプロダクティブ・ヘルス/ライツの推進（家族計画・母子保健・思春期保健を含む生涯を通じた性と生殖に関する権利）」を基本方針に追加しました。

今後は、提出された素案を基に検討を重ねるとともに、パブリックコメントを実施し、平成23年11月に第2次登米市男女共同参画基本計画の施行を予定しています。